



あうちでここすき!



ここすき!で大切にしている事を、ご家庭にお届けします

ここすき!では1歳児の子ども達が週2回通所して、楽しく遊びながら非認知能力の基礎を身に付けていきます。家庭での子育てに生かせるポイントをここすき!の流れに沿って紹介します。



前回のテーマは「友だちとの関わり」「順番を待つ」でした。
今回のテーマは「ここすき!の活動の流れをご紹介します」



①登所



私のマーク
見つけた!



下駄箱には一人ひとり自分のマーク

あと少し♡

ひとりで
脱げるもん!



ここすき!では、自分の場所に自分の物をしまう習慣を身に付けていきます。子どもの自分でやろうとする力を大切に、周りの大人は見守り、時には少しの手助けをします。自分で出来たという達成感を自信に繋げていきます。



②朝の集まり



かっいいい返事♡
みんな注目

みんなで集まって「おはようございます」と朝の挨拶。今日はどんな事をするのかな?と期待が膨らみます。自分の名前が呼ばれる事を心待ちにし「元気にお返事ができたね。」「手があげられたね。」等と返事が出来た時には褒められ嬉しそうです。友だちの顔や名前を覚えたり、休みの友だちを「いないね。」と気にしたり、友だちを意識する場です。



④自由遊び

子ども同士が繋がり、遊びが発展していくよう、手作り玩具などで自由に遊びます。



子ども達が遊んでいる間、お母さん達はお話の時間。毎回テーマは違います。同年齢の子を持つ母親同士、悩みを相談したり、情報交換をしています。



③主活動

- 新聞遊び
- サーキット
- 小麦粉粘土
- ごっこ遊び
- ひも通し
- わらべうた etc



子ども達はそれぞれに個性が違います。細かい作業が好きな子や体を動かす事が好きな子など様々です。みんなが好きな事が見つかるように、色々な活動を取り入れています。子ども達は初めて経験する事も多く、今まで見たことのない姿を見せる事もあり、新しい発見の連続です。



⑤帰りの集まり



大事なノートは両手で
しっかり受け取らなくちゃ

楽しく遊んだ後はみんなで絵本を見る時間。楽しさをみんなで共感。絵本で気持ちが落ち着いたら、一人ひとり順番にここすき!ノートをもらいます。自分の名前が呼ばれないかと前に出てくる子も。ノートを手に次回への期待が膨らみます。



汐見稔幸理事長から一言

コロナ禍の今、人生の最も大事な幼児期の子どもたちに不安や不要なストレスを与えないことが大切です。ぜひ、ここすき!に。



次回のテーマは「あそび場map」です。
お楽しみに!